



コアに花壇ができた！

この6月末、住民の手で作った花壇が
コアエントランスに誕生しました。



最近、コアのエントランス両側に、ひまわりやアジサイなどの花々で彩られた素敵な花壇ができていて、皆さんお気づきですか？

オープンから1年たって、ベイタウン・コアの植栽は傷みが激しく、これまで住民有志が個人的に花苗を植えたり、雑草取りをしてきたにもかかわらず、特に入り口付近は殺風景。雨になるとぬかるみ、お世辞にも建物にふさわしい環境ではありませんでした。街の中心であるコアのこの状況に「気になってはいても、どうしていいやら…」と心を痛めていた人も多かったのです。

今回、「ベイタウンに花を植える会（仮称ベイタウンコア・グリーンサークル）」を立ち上げた発起人で代表の小畑幸保さん（10番街）もそのお一人。

「団体として登録すれば、千葉市緑政課から年3回の花苗の助成が受けられるという情報を得たのがきっかけで、この会を立ち上げました。6月29日に37人が参加して植えたんですが、大人にまじって子どもたちも楽しそうでしたね。花を植えたり、水をやったり…こういう体験をどんどんしてほしいし、機会を作っていきたいですね」

千葉市から届けられた花苗は、マリーゴールド、ポチュラカ、ケイトウなど250株。29日当日は小畑さんたちの指導のもと、手際よく花苗が植えられ作業は1時間ほどで終了しました。記念写真におさまった参加者たちの顔は、自分の手で植えた花苗がコアを美しく彩った充実感で、ちょっぴり誇らしげ。コアが自分たちの施設としてぐっと身近になったひとときでした。

ここまでのまでの、土おこしから洒落た丸太の柵作りまでの前段階を小畑さんをはじめとした「植える会」のメンバーが引き受けました。特に、花壇をぐるりと囲む丸太（約200本）の柵は工事現場から運んできた廃材を1本1本ノコギリで切り、防腐剤を塗るという地道な作業の結晶です。コアにいらした節にはぜひ注意して見てください（ベイタウンまつりで切った丸太も活躍）。

今後は花苗の配布時に、一般住民に呼びかけて植え替えのイベントを行うほか、月1回（第4土曜日9:00～）、中庭も含めた草取りや水やりなどを実施するとのこと。

取材していて、ある発起人が「コアは、昔の村の神社仏閣のようなものだ」と言いました。神社やお寺は、何かあると集まり、教育や文化の中心であり、子どもの遊び場であり、人々の心の拠りどころでした。住民

は自発的に掃除に行ったり、花を植えたり…しました。

コアは特に子どもたちにとって、学校の次に思い出に残る場所になるはずです。コアをどんなふうに運営し管理するか、それも楽しみながら…「花壇づくり」はその入り口のひとつとして、誰にでも開かれているのです。

【佐藤】



こちら住民パワー！ 打瀬第1緑地「エントの庭」づくり

グリーンサムと住民が取り組んでいる「エントの庭」にも、市から配布されたケイトウやマリーゴールドなどが彩りを与えています。梅雨の晴れ間をぬっての苗植え、雑草取り、早朝の水やりなど、人々の愛情が加わって緑地も生き返ったよう。

これから本格的な
花壇づくりが始まります。

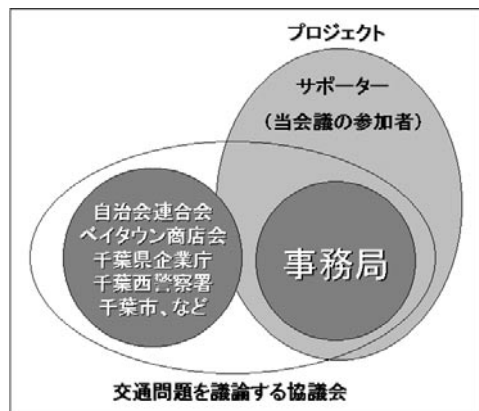


『交通問題検討プロジェクト』レポート

本誌先月号でも既報のとおり、ペイタウンの交通問題を実効的に解決するためのプロジェクトがスタートした。

会議当日（7/19）、コアの講習室に集まったのは、主催者であるペイタウン自治会連合会の伊藤会長、交通委員会の福室委員長、佐藤プロジェクトマネージャー（以下PM）」をはじめ、各番街の単位自治会および管理組合からの代表者、商店会からの代表者、そして有志として参加した住民たち合わせて約40名。講習室がいっぱいとなり、この問題に関する意識の高さが伺われた。

冒頭、福室委員長、伊藤会長、佐藤PMから、これまでの経緯や、このプロジェクトの目標・スケジュール等の説明があった。このプロジェクトの目標は、大原則として「安全な街を創りたい」ということであり、そのためのソフト（規制、ルール）と、必要ならば



ハード（信号や駐車場の設置など）まで踏み込んで住民主体で具体的対策までをまとめあげよう、というものだ。これを、今年の11月末までに結論を出すという厳しいスケジュールを自ら課している。

進め方としては、左下図にあるように、佐藤PMを中心とする事務局のまわりに、交通問題に関心を持ち、各種の意見・情報・知恵を持ち寄る「サポーター」を配してこれを「プロジェクト」とし、自治会連合会呼びかけの元で、事務局と企業庁や警察などの関係組織とで「協議会（名称未定）」を立ち上げて議論・合意形成していこうとしている。

経過説明、プロジェクトの位置付けの確認の後、さっそく交通委員会で考えられたルールの原案として「原則駐車禁止」「速度制限（30Km）」が提案され、これを中心に参加者全員参加での活発な議論が行われた。

この中には、

ー現状の把握が大事であり、たいへん。

ー「駐車禁止でない街」の再確認が必要。道交法の適用外という訳ではなく、交差点や横断歩道から5m以内は駐停車禁止などの適用があるはずなのに違反が蔓延している。

ー一度、コーンを用いて全面駐車禁止を模擬的に実施してみてもどうか？

ー商店街としては協力したいが、生活もかかっている。公共駐車場など、インフラの整備も必要。



ー公共駐車場の設置には、必要数、現駐車場の稼働率などの裏付けが必要。

ー交通の流れを意識した施策も必要。

ールールで対応することには限界がある。ハードで防がなければダメなのでは？

ー住民自身の意識も忘れずに。自転車のルールなど、自分達がやるべきこと、守るべきことができていない。

などの意見・指摘・提案があった。

事務局から発表された、次回以降の会合予定は8/24(日)、9/21(日)、10/19(日)の何れも9:30から、コアでとのことだ（変更の可能性もあるので、掲示板等で事前確認のこと）。事務局としては、この問題へ貢献できる「エキスパート」がこの街にはもっといると考えており、引き続きサポーター募集中なので、そのような人はぜひ手を上げて欲しい。本誌でも、引き続きこのプロジェクトを注視し、適宜レポートを行っていく。【板東】

魔の交差点でついに小学生が人身事故

対策待たれる交通問題

去る7/10日午後1時過ぎ、5・8・10番街富士見通り交差点で、下校時にこどもルームへ向かおうとした小学1年生男児が車に右足を「轢かれる」という事故が発生した。事故を目撃した人の話では、富士見通りを8番街側から渡ろうとした小学生が、路上に駐車されていたトラックの陰から出たところを、右側（5番街方面）から来た乗用車に轢かれた、というものだった。男子児童は右足首を骨折し、海浜病院に救急車で運ばれ全治2ヶ月の怪我と診断された。

この交差点では過去にも事故が多発しており、今回の事故の10日ほど前、6月29日夕刻にも車両同士の衝突事故が発生している（写真）。これまで発生した事故は、はいずれも交差点を直交する形で進んできた車両が、正面で衝突するというもの。人身事故にはなっていないが、いずれの場合も写真のように車は大破している。

前者の小学生児童の事故は、路上に駐車された車が児童の視界を妨げたことが原因になっている。後者の車両同士の事故は、富士見通りの交通量と増加と交差点付近の優先度が不明確という道路構造上の問題が原因。いずれもペイタウンがかかえる交通問題の顕著なもので、過去何度も議論され指摘されてきたも

のだが、今回の事故には「ついに子どもが」という驚きと不安を感じる。

富士見通りではこの交差点以外でも事故が続いている。最近では4/23深夜に15・16・18番街交差点で2台の車が衝突し、うち1台の車が通りに面する店舗に突入し大破させるとい事故が起きている（本紙4月号に記事）。

富士見通りは今年3月、ミラマールおよびマリンフォートの入居に合わせて、海側の海浜大通り方面へ閉鎖していた道路を開通させた。開通にあたって、車両通行量の増加による事故発生を危険視する住民の不安に対し、企業庁は交差点での優先度を明確にするため、路上にペイントを行い様子を見たいとしてきた。しかし、この安全対策以降も事故件数は減っていない。そして、今回の小学生児童の事故は、車の走行速度の高速化により事故の質が変化し人命にかかわるなど危険度が増していることを示している。

本号でも紹介した交通問題プロジェクトが契機となり、この問題に抜本的な対策が講じられることを望む

【松村】



6/29の事故直後の写真。写真上は10番街5階廊下より、写真下は5番街方向より事故車を撮ったもの。写真提供は福永さん（上）、吉識さん（下）。

8/9
(土)

寺子屋 夏休み手芸教室
「マイTシャツを染めよう」

Tシャツを「しぼりぞめ」して、世界で1枚しかない自分だけのTシャツをつくります(定員30名)。

- 10:00 ~ (9:30 受付開始)
- 公民館調理室
- 持ってくる物: 150 円、うわばき

8/23
(土)

寺子屋 夏休み工作ランド
「竹馬、スーパー竹トンボ、紙ヒコーキ」

太い竹で、ほんものの竹馬をつくります。いつものスーパー竹トンボと低学年はスーパー紙ヒコーキです(定員30名)。

- 10:00 ~ (9:30 受付開始)
 - 公民館工芸室
 - 持ってくるもの: 50 円、はさみ、えんぴつ、のり、小刀(ある人)。紙ヒコーキをつくる人は、ワリバシ1本と古いハガキ一枚、セロテープ。
- ※お手伝いのできる方を募集中。特に工作の経験はいりません。

8/24
(日)

「第9回ファツィオリを弾く会」

ファツィオリを弾いてみたい方、弾き込みにご協力頂ける方は是非御連絡下さい(阿曾: TEL.211-0273, kakuhito@mue.biglobe.ne.jp)。

- 9:30 ~ 11:30
- 公民館ホール

CORE CALENDAR
August 8月のコア

ウィンターコンサート出場者募集!

オータムコンサートはメ切らせて頂きました。次回のウィンターコンサート(第5回ベイタウン音楽会)・日程12/21(日)の出場者を募集します。楽器演奏を中心とした音楽会です。応募期限は8月末日ですが、一杯になり次第メ切らせて頂きます。連絡先: 大垣 TEL.276-3878 ymogaki@k7.dion.ne.jp 阿曾 FAX.211-0273

9/17 ~

「らくらくマタニティ・ヨーガ〜妊娠期間を楽しく快適に〜」

マタニティ・ヨーガで体と心を整えて、妊娠期間を楽しく快適に過ごしましょう。おなかの赤ちゃんといっしょに気持ちよくゆったりした時間を体験できます(無料/定員20名)。

■ 9/17、24、10/1、8、15、22、11/5、12 (10/29を除く水曜日)

■ 10:00 ~ 12:00

■ 公民館講習室

■ 対象: 妊娠15週以上で、妊娠経過の順調な方

◆申込み: 往復ハガキに「マタニティ・ヨーガ受講申込」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・何週目かを記入の上、9/13(必着)までに打瀬公民館へ郵送してください。

10/4(土)

打瀬健康講座「がんを防ぐ生活習慣について」(無料)

■ 14:00 ~ 15:30

■ 公民館ホール

■ 講師: 千葉県がんセンター長 崎山 樹氏

◆申込み: 往復ハガキに「健康講座受講申込」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号を記入の上、9/16(必着)までに打瀬公民館へ郵送してください。

10/16 ~

「楽しく子育て講座〜子育てひとりりで悩んでいませんか〜」

先生方と参加者が子育てに関する問題を話し合う機会を設けてみんなで一緒に考えたり、実技を通して参加者相互の交流を深めあいます(定員20名/定員を超えた場合は抽選)。

■ 10/16、23、30、11/6、13、20、27、12/4 (毎週木曜日8回)

■ 10:00 ~ 12:00

■ 公民館講習室

■ 1 ~ 3回は希望者に託児サービスを実施します。

◆申込み: 往復ハガキに「子育て講座受講希望」と明記し、氏名(保護者及び幼児)・住所・年齢・電話番号・託児希望の有無を記入のうえ、10/11(必着)までに打瀬公民館へ郵送してください(受付期間9/5 ~ 9/30)。

申込み・問い合わせ先: 千葉市打瀬公民館

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬2-13
TEL.043-296-5100

ウィーンフィルメンバーがコアに来演

開館以来、多くの質の高い音楽家を招いてきたコア・ホールで、今秋ついにウィーンフィルのメンバーによるピアノ5重奏演奏会が開催されることが決まった。この企画は、コア研メンバーである浪岡尊志さん(現緑区在住)を中心とする「ウィーンフィルを呼ぶ会」によって昨年末より進められてきたもの。住民が自主的に運営するコア・ホールの価値がウィーンフィルメンバーにも理解され、実現の運びとなった。今回の来演は、ヴァイオリン、ピオラ、チェロ、コントラバスの4人のウィーンフィルメンバーにウィーン在住のピアニスト一人を加えた5重奏となる。プログラムは「フンメル、ピアノ4重奏」、「シューベルト、ピアノ5重奏、ます」などが予定されている。

ウィーン・ピアノ5重奏団演奏会

日時: 11/22(土) 午後4:00 開演予定

場所: ベイタウン・コア 音楽ホール

チケット: 4000 円(全席自由、9月より発売)

問い合わせ: ウィーン・ピアノ5重奏実行委員会 浪岡(FAX/043-252-6075)まで。

ラジオ体操パワー全開

恒例のラジオ体操が7/21から始まった。今年も例年と同じ打瀬小学校庭に集まる子どもたちは約400人。打瀬/海浜打瀬2つの小学校の児童数は合わせて約1400名なので、約30%の子どもたちが参加していることになる。首からカードを下げ、朝の街を眠い目をして走る子どもたちの姿はすっかりベイタウンの夏の風物詩になった。夏休みで友達と会う機会の少ない子どもたちにとって、ラジオ体操は貴重な情報交換の場だ。

体操会は7/21 ~ 7/31、8/21 ~ 8/30の二回に分け、毎朝6:30から打瀬小学校校庭を会場に行われている。



第三小学校(仮称)説明会開かれる

去る7/26(土)、パティオス8番街集会所で千葉市教育委員会主催による打瀬第三小学校説明会が開催された。第三小建設については昨年度末にプロポーザル案による設計業者の選定が終わったばかりで、実際の設計はこれからという段階。この時期に地元に対する説明会を開催することはきわめて異例。早い段階で住民の意見を聞きたいとする市教委の姿勢は評価したい。

今回の説明会には設計を受注したシーラカンスから小嶋代表も参加し、説明会で出される住民からの要望を直接聞き、積極的に答えていた。

今回は第一回の説明会であり、建物の詳細について議論し、決定することはなかったが、今後の設計を地域住民の声を聞きながら進めるという基本事項は確認できた。この会議の議事録は市教委から近日中に住民に公開される

【松村】

「くさいやけの一族」

～子どもルームで聞いた話～

このところ3年生の男の子達が、一丁目公園で何やらあやしげな基地を作っています。ゴミとも、道具とも判別つかないようなものを集め砂場のとなりの草陰にひそんでいるのです。「何をしているの?」と、ちょっとのぞいてみると、「見るな。ここは俺の部屋なんだぞ」とA君。「オレ達は“くさいやけの一族”なんだ。指導員:「それってどんな一族なの?」A君:「長男がNくん、次男がオレ、三男がFくん、四男がUくんなんだ」指導員:「お父さんやお母さんはいないの?」A君:「みんな親がうるさくて、いやだから逃げ出してきて家族になったんだ」なのだそうです。料理担当はUくんでこの一族をしきっているのは、長男のNくんです。雨の日も、風の日も、一丁目公園に通い続けている子ども達、、、危険なものは集めてこないという約束で続行中です。ちなみに「臭いや家」

ではなく「草下(くさいやけ)」なのだそうです。

編集部注:その後の取材で「くさいや家」は「草家(くさいえ)家」だということが判明した。草の中の家ということで付けられた名前らしい。

マンハッタンサロンコンサート

「珠玉のピアノ:ベーゼンドルファーの調べ」

ホテル ザ・マンハッタンでは、今後定期的に2Fホワイエを利用して、無料のミニコンサートを開催致します。今回はホテル所有の新しいピアノ・ベーゼンドルファーのお披露目として、ピアノとソプラノのデュオをお届け致します。

夏の午後のひととき、クラシックの小品の数々をお気軽にお楽しみください。

日時:2003年8月12日(火)14:30～約40分間

場所:ホテル ザ・マンハッタン2階ホワイエ

定員:約200名(ホワイエに約200席の椅子をご用意致します)

出演:稲見 里恵(ソプラノ)

徳川 真弓(ピアノ)

ベーゼンドルファーのショパンモデル

フレデリック・ショパン没後150年を記念し、ベーゼンドルファーは優れた技術を駆使してこの傑作を世に出しました。特別なクラシックデザインのこのモデルは現在日本に1台です。

本件に関するお問い合わせは(043)275-1146 <直通>

交通問題プロジェクトのメーリングリスト開設

2面で紹介した交通問題プロジェクトを議論するためのメーリングリストが開設されました。参加希望者は、kotsu-project-subscribe@egroups.co.jpへ空メールを送信するか、<http://www.egroups.co.jp/group/kotsu-project/>から参加手続きをして下さい。

都市基盤整備公団入居者募集のお知らせ

都市基盤整備公団では、幕張ベイタウンの賃貸住宅で先着順受付を行っております。

パティオス7番街 JR「海浜幕張」駅徒歩10分又はバス7分徒歩3分

パティオス15番街 JR「海浜幕張」駅徒歩13分又はバス5分徒歩1分

パティオス20番街 JR「海浜幕張」駅徒歩15分又はバス5分徒歩3分

ミラリオ JR「海浜幕張」駅徒歩16分又はバス6分徒歩1分

ミラマール(第1次) JR「海浜幕張」駅徒歩16分又はバス5分徒歩4分

*先着順で受付を行っているので、ご希望の間取りが契約済みの場合があります。

(公団賃貸住宅のメリット)

1. 敷金以外の礼金・更新料が不要です。
2. 单身の方から大型ファミリー向けまでタイプが揃っています。
3. 住まいも安心規格。
4. 保証人も不要です。

5. 社宅利用も可能です。(一部団地を除く)

詳しくは下記までお問い合わせください。

幕張ベイタウン インフォメーションセンター

千葉県美浜区打瀬1-11 TEL:043-272-0017 (土・日・祝 午前10時～午後5時)、オープンルーム公開日時(土・日・祝 午前10時～午後4時)

津田沼案内所

千葉県船橋市前原西二丁目14番5号 榊原第二ビル4階 TEL:047-478-3711 (定休日:水曜日・祝日) 営業時間:午前9時30分～午後6時(土曜日・日曜日営業)

インターネットでもお

申込ができます。

<http://sumai.udc.go.jp/>



都市公団

編集後記

■夏休みの季節になると思い出す。転勤先の広島市郊外で育った私の中には、蛇に遭遇する旧家の石垣や夏でもひんやりとする神社の境内、登るとカミキリムシに出会うイチジクの木、みかん畑から見える瀬戸内海、毎年ツバメが巣を作る格子づくりの商家の軒など数え切れないほどの懐かしい風景がインプットされている。それらの風景の中にスキップしながら学校から帰る小学生の自分がある。ベイタウンで育つ子どもたちはどんな風景を取り込みながら大人になっていくんだろう。「寄り道しないで帰りなさい!」親の心配もわかる今の世の中、学校での授業より寄り道の楽しさで大きくなった私としてはちょっと複雑な思いである。

佐藤則子(＃3-310/T&F211-0090)

■雨量が少なく肌寒い梅雨空が続きこの夏は電力不足と水不足のダブルパンチとなりそうだが、中学生のとき、40日の夏休み期間中25日くらい雨が続いた悲惨な夏があり外にも出られずすっかり退屈きっていた記憶がある。でも今でも雨が好きで霧雨程度ならば傘を差さないで歩きながら、小学校の帰り道にわざとずぶ濡れになりながら喜々として水溜りに飛び込んでいた記憶を甦らせている。今の雨は酸性雨とやらで、傘を差さない姿はもはや粋なものではなくても...

金一剛(＃3-220/T&F211-0388/ikkim@cc.e-mansion.com)

表現することを楽しみたい

わくわくおはなし会

ホールの扉を開けると、そこには人の山。通路からちょっとした隙間まで所狭しと人があふれている。去る 7/12（土）、わくわくおはなし会の「夏のおはなしパーティー」でのことだ。この日の会は毎月の会と違い、コア・ホールを使った演劇風のおはなし会だった。

本の読み聞かせだけではなく、読み手に動きや表情がある。はつきりとした発声で感情がこもっている。照明や効果音も工夫され、ミラーボールの登場や、非常灯まで隠した真っ暗な場面などに子供達は歓声を上げる。子供だけでなく、大人までみんな目を輝かせ、おはなしに聞き入っていた。まるで何かの舞台を見ているようだ。

わくわくおはなし会は 4 年前、当時の“かるがも館”で指導の先生がメンバーを募ったのがきっかけだった。集まった中には「自分の子供にもう少し上手に本を読んであげることができれば…」と思い入会した人もいた。今、自分が演劇のように動きながら大勢の前で話をしているのは驚きだという。

最初はミラリオ集会室で練習をした。有線放送の三分間番組で子供向けに朗読をしたこともある。その後、月一回のお話し会を定例にし、コアができてからは今回のようにホールを使ったイベントを 3 回行った。おはなしをするメンバーは 13 人ほど。小学生のお母さんいればお孫さんのいる人も。年齢差は母と娘ほどだが、好きでやっているから仲が良くて楽しい。明るくてユーモアがあり、何よりパワフルでここにこした笑顔には自然につられる。おはなしをするメンバーの他にも絵の得意な方やご主人など、お手伝いのサポーターがたくさんいて、イベントのときはみんなで助け合うそうだ。

普段は毎月第三土曜日にコア工芸室で、読み聞かせや紙芝居、言葉遊びなどを行っている。子供とのコミュニケーションを大切に、楽しんでもらうのが基本だそうだ。人前で話したり、自分を出すのが苦手だったりしたけど、演じる楽しさを経験できた、という人が

ほとんどだった。話したこともない知らない子に「わくわくの人だあ」とか「HP 見てるよ」などと声をかけられたりすると、とても嬉しくなる。

コアでおはなし会をやるようになってから、活動が拡がりたくさんの人と関わりをもてるようになった。どんどん地域と関わりを持ち続け、進化していきたい。大人が読み、子供がそれを受け止めまた何かを発信する、表現することを大切にしたい。教育のためだけでなくおはなしを楽しんでもらい、自分たちも一緒に楽しみたい。たくさんのことを学んで、楽しみながら進化したいと皆さんが口々に話してくれた。小さな子から大人まで楽しませてくれるわくわくおはなし会の皆さん。これからもずっと、たくさんの人を笑顔にして欲しいと思う。

【富川】



コア工芸室で毎月定例で開催されているおはなし会。身振りも大きく、子どもたちにも積極的に答えてもらう。

地域で支えるプール開放

今年は打瀬中学校水泳部 OB も参加

澄み切った青空の下で元気に泳ぐ真っ黒な子どもたち。こんな写真をレンズにおさめたくて訪れた 7 月 20 日の午後の海浜打瀬小学校プールはあいにくの曇り空。おまけに午前中は霧雨と低温（水温・気温 25℃以上がプール開放の目安）で中止になっていた。という訳で目当ての青い空にベイトアウンの街をバックにしたプール開放の写真は撮れな

かったが、それでも地域の人を支えるプール開放の熱気は十分に取材することができた。

今年で 6 年目を迎える打瀬地区のプール開放は打瀬小学校で最初の 4 回が実施され、海浜小では昨年からはまった。場所が変わった理由は管理上の利便性からだが、場所が変わっても打瀬小学校・海浜打瀬小学校の子どもたちがほぼ同数参加している。

6 年前ベイトアウンでのプール開放を実現させた 4 番街の鎌田さんは、プール解放への申込者が昨年 1000 人を突破し、今年は 1300 名弱までになって嬉しいと同時に心配していた。増え続けるベイトアウンの子どもたちを楽しみと同時に安全を提供するためには 25 m プールひとつでは収容能力の限界に達しているからだ。

夏休み期間中 15 回行われるプール開放には今年から参加の高校生も含めた地域の大人

20 数名がシフトを組んで 1 回に 4 名ずつ管理指導員活動に参加している。

ほとんどの方が市の水難救助講習を受講し、小学生の子どもがいない方たちがたくさん参加しているのもベイトアウンらしいところである。

取材した 7 月 20 日管理指導員をされていた 3 年目の井上さん（4 番街）は、鎌田さんと同じプールに通っていてナンパされましたと笑っていた。同じく 3 年目の北野さん（10 番街）は「子どもが子どもルームでお世話になっているので何か地域のお役に立ちたくて・・・」。そして今年初参加の窪田君（高校 2 年生、5 番街）は打瀬中学水泳部 OB。いつも通っているプールで鎌田さんに会い、この夏のプール開放を手伝ってもらえないかと声をかけられた。お父さんが地域活動に参加している姿を見ていつか自分も地域の役に立ちたいと思っていた。子どもが好きなこともあり、二つ返事で引き受けたそうだ。

きれいなプールで元気に泳いでいる子どもたちの様子を見ながら羨ましさを感じると同時に市の方針で 7 月中旬にプール開放が終わってしまうので、天候がすぐれないまま 7 月が終わってしまいそうな今年などはかわいそうな気もした。

地域のボランティアの方たちのおかげでプール解放の 6 年間大きな事故もなく子どもたちはのびのびと楽しんでいる。

【金】



取材当日プールに来ていた開放指導員のみなさん。向かって左から窪田君、北野さん、井上さん、鎌田さん。

専有面積約92㎡から約148㎡。

「広さ」が自慢の＜幕張サウスコート＞。

平均専有面積約**107㎡**のゆとりは、家族のゆとりへ。

将来、家族に必要な広さを、実際の建物内でご体感下さい。



建物内モデルルームオープン

※先着順販売中のため、万一売却済の場合はご容赦ください。※お申込みの際は印鑑（認印）と申込証拠金2万円をご持参ください。

外観パース (CGによる完成予想図)
図面を基に描いたもので、実際とは
多少異なる場合があります。



B-105C TYPE

4階

3LD-K+WIC+納戸
●専有面積
105.93㎡
(バルコニー面積/17.00㎡)

●収納面積/約6.6畳
■販売価格/
4,170万円(税込)

ワイドリビング・ダイニングから
リバーサイドビューを楽しまる家。
大型ウォークイン
クロゼットや納戸、
押入など充実の収納スペース。

A-105G TYPE

9階

4LD-K+納戸
●専有面積
105.17㎡
(バルコニー面積/17.00㎡)

●収納面積/約5.3畳
■販売価格/
4,280万円(税込)

明るいバルコニーサイド
キッチンのある家。
主寝室と洋室2室は
独立性の高さに
配慮したレイアウトに。

国道14号
オリビック
イトーヨーカドー
幕張5丁目交差点
放送大学
若葉
東関東自動車道
幕張総合高校
日本IBM
ハイパーマーケット
カルフール幕張
テクノスクリュー
ペナルティプレイス150号
中京 幸 給
海浜幕張駅
商業核
リネア
打瀬
保育園
打瀬
小学校
児童公園
幕張ベイタウン
幕張ベイタウン・コア
打瀬中学校
花見川緑地
花見川
幕張海浜公園
海浜打瀬
小学校
日本コンベンションセンター
(幕張メッセ)
幕張プリンスホテル
見浜園
国府会館
ホテル
デュオ・ラニ
幕張
東武東上線
東武京葉線
千葉マリン
スタジアム
浜田川
Makuhari MAP
..... 徒歩ルート
—— 車ルート

約2m

約8.5m

約2m

約8.5m

WIC=ウォークインクロゼット

床暖房

収納

※仕様・設備等については、施工上の理由及び改良のため間取り図と異なる場合があります。

全戸住宅金融公庫融資貸付（市街地再開発等融資）

●専属バウイング サウストウ 概要 ●所在地：千葉県千葉市美浜区打瀬二丁目21番地（地番）千葉県千葉市美浜区打瀬二丁目21番地地上（住居表示）●交通：JR京葉線「海浜幕張」駅下車徒歩17分●敷地面積：9,577.56㎡●建築面積：4,307.99㎡●延床面積：30,662.99㎡●総戸数：220戸（内棟：89戸・棟：79戸・棟：37戸・D棟：15戸）●他に駐車場棟2棟●分譲後の権利形態/敷地は転借地権（底地人：千葉県、借地人：売主、転借地人：ご購入者）（借地期間は建物竣工後30年で更新可）の準共有、建物は区分所有●構造・規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）A棟：地上5-14階建 B棟：地上11-14階建 C棟：地上6-10階建 D棟：地上4階建 ●建築確認番号：第TBT-C02A0099号（平成14年7月5日付）●駐車場：総戸数220に対して220台（資料：月間10,000円/17,000円）●管理形態：区分所有者全員が「管理組」を結成し、管理会社により委託して管理 ●建物竣工予定：平成16年3月10日入居予定 / 平成16年3月下旬●全戸全金庫の保全備置 / 不動産信用保証（株）●敷地所有権者：千葉県●売主：三井不動産（株） ●建設（入）棟：第11号（三井不動産協会会員）●首都圏不動産公正取引協議会加盟 ●東京都中央区日本橋栂町2丁目1番1号、清水建設（株） 建設（入）棟：第1081号、建設業許可 建設（入）棟許可（特）11-般11-第3200号（三井不動産協会会員）●首都圏不動産公正取引協議会加盟 東京都港区芝浦1丁目2番3号●東武不動産（株） 国土交通大臣（第12）第162号（三井不動産協会会員）（社）東京ビルディング建設（株）●首都圏不動産公正取引協議会加盟 東京都港区芝浦4丁目12番24号（第38棟和信）●三井物産（株） 国土交通大臣（第12）第391号（三井不動産協会会員）●首都圏不動産公正取引協議会加盟 東京都千代田区千代田1丁目12番、鹿島建設（株） 建設（入）棟：第991号（三井不動産協会会員）●首都圏不動産公正取引協議会加盟 東京都港区赤坂1丁目2番7号●販売代理：三井不動産販売（株） 国土交通大臣（第11）第777号（三井不動産流通不動産協会 / 不動産協会会員）（社）首都圏不動産公正取引協議会加盟 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号●取引・利用上の制限等：本物件は、居住を目的とする区分に分譲するものであり、この契約にはあつては、業務用・投資等での購入を防止するため、売主による買戻し特約が付けられ、所有権存続登記と同時に買戻特約契約が設定されます。特約期間については10月31日より5年間（平成21年3月31日末となり）とします。●広告表示の有効期間：平成15年7月末●販売売主 概要 ●販売戸数：12戸●専有面積：92.61㎡（1戸）→148.31㎡（1戸）●バルコニー：14.80㎡→22.43㎡●最多販売価格帯：3,900万円台・4,100万円台・4,200万円台（各2戸）●販売価格：7,370万円（1戸）→6,030万円（1戸）●管理費・月額14,080円→22,540円●修繕積立金／月額5,560円→8,900円●修繕積立率／333,600円→334,000円（引渡し一括払い）●総代：月額10,200円→16,400円（売主の特約販売）●専属バウイング サウストウ 概要 ●お申し込みの際は保証（認印）と平成13.14年分収入証明書をご持参ください。●表示の価格には建物に係る消費税相当額が含まれております。●CGIによる未来予想図は、図面に描いたもので実際に多少異なる場合がございます。表示の専有面積は建築基準法上の延べ面積で、その判定等に資するものではない登記簿上の面積よりも若干少ない場合があります。●間取り・仕様、設備・面積・量数等については、施工上の理由・行政指導及び改良のため変更する場合があります。●上記記載より平成15年7月14日現在のものです。●住宅金融公庫融資貸付（市街地再開発等融資）のご案内購入者募集（自分がお住まいになることが条件となります）●申込受付場所 ●専属サウストウ・バビオン（販売センター）●申込日には、購入申込書と印紙が必ず必要です。●住宅宅地債務完済しました者は、満了証を添付する面が必要で、●公庫対象戸数／2戸・本団地は住宅宅地債務完済者に対し優先優遇措置が適用される団地です。●借入申込資格／日本国籍の方又は外国人（昭和26年公庫法第315号により永住許可を受けている方・平成31年法律第71号による特別永住者）の方であること公庫の定める借入申込資格のある方●借入申込資格及び融資条件の詳細は、パンフレットまたは公庫の各種融資案内をご覧ください。●上記記載は平成15年7月14日現在のものです。

お問い合わせは
＜幕張サウスコート＞
パビリオン

F 0120-031-432

營業時間／午前11時～午後6時
定休日／毎週水曜日

www.makuhari-sco.com

